



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 東京製綱株式会社

コード番号 5981 URL <http://www.tokvorope.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 蔵重 新次

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長

(氏名) 佐藤 和規

TEL 03-6366-7777

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	30,860	△14.2	△2,362	—	△2,558	—	△2,769	—
24年3月期第2四半期	35,965	9.6	1,205	41.8	976	76.0	126	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △3,193百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △113百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	△19.07	—
24年3月期第2四半期	0.87	0.87

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	102,483	—	36,617	—	33.0
24年3月期	105,487	—	40,173	—	35.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 33,829百万円 24年3月期 37,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	67,000	△12.3	△2,200	—	△2,500	—	△2,900	—	△19.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 当四半期累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 当四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 四半期連結財務諸表作成に係る会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示になります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	162,682,420 株	24年3月期	162,682,420 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	17,467,882 株	24年3月期	17,464,495 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	145,216,703 株	24年3月期2Q	145,199,325 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、欧州における債務危機問題や新興国の景気減速等、世界経済の低迷や円高の長期化等の影響で先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、太陽光関連製品であるソーワイヤ、ワイヤソーの売上が大きく減少したことが主因で、30,860百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

利益面でも売上減の影響により、営業損失は2,362百万円（前年同期は1,205百万円の利益）、経常損失は2,558百万円（前年同期は976百万円の利益）、となりました。四半期純損失は特別損失に事業構造改革費用855百万円や投資有価証券評価損244百万円等を計上し、2,769百万円（前年同期は126百万円の利益）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

（鋼索鋼線関連）

国内向ロープ・ワイヤの販売数量は前年同期に比し減少し、輸出ロープと海外におけるエレベーターロープは増加しております。また、繊維ロープの販売も堅調に推移しております。

その結果、当事業の売上高は13,211百万円となりました。

（スチールコード関連）

国内においては、タイヤコードの販売数量が昨年の震災影響による減少から回復を見せたものの、ソーワイヤは数量・単価ともに前年同期を下回りました。中国においては、タイヤコードの数量減、ソーワイヤの価格下落により、売上高は前年同期に比し減少いたしました。ワイヤソーの販売台数も前年同期に比し減少しております。

その結果、当事業の売上高は8,367百万円となりました。

（開発製品関連）

道路安全施設の売上は前年同期を下回りましたが、橋梁関連の売上が前年同期を上回り、当事業の売上高は4,570百万円となりました。

（不動産関連）

売上高は前年同期に比し微増の591百万円となりました。

（その他）

粉末冶金製品と産業機械（自動計量機・包装機）で売上が伸び、売上高は4,119百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に売掛金の減少により、前連結会計年度末と比べ3,003百万円減少の102,483百万円となりました。

負債については、仕入債務は減少したものの、借入金が増加し、前連結会計年度末と比べ553百万円増加の65,866百万円となりました。

純資産については、四半期純損失の計上、配当金の支払い等により、前連結会計年度末と比べ3,556百万円減少の36,617百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ792百万円増加し、2,614百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の減少等により、1,161百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは固定資産の取得等により、736百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の増加等により、411百万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降の業績は、足元の太陽光関連事業悪化に加え、タイヤコードにおける世界レベルの市況低迷により、スチールコード部門の収益が回復せず、前回予想で想定した売上・利益を下回る見通しであります。

平成25年3月期の業績予想につきましては、第3四半期以降の見通しを踏まえて、平成24年5月11日付「平成24年3月期 決算短信」にて公表した通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日別途公表いたしました「希望退職者募集の結果並びに特別損失の計上、平成25年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,857	2,644
受取手形及び売掛金	19,384	15,120
商品及び製品	5,196	5,103
仕掛品	7,443	7,340
原材料及び貯蔵品	4,154	4,257
その他	2,378	3,658
貸倒引当金	△36	△34
流動資産合計	40,378	38,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,669	13,472
機械装置及び運搬具(純額)	13,697	13,518
土地	21,166	21,166
建設仮勘定	1,936	2,126
その他(純額)	1,980	1,940
有形固定資産合計	52,450	52,223
無形固定資産	609	689
投資その他の資産		
投資有価証券	6,593	5,752
繰延税金資産	2,867	2,937
その他	3,025	3,480
貸倒引当金	△453	△704
投資その他の資産合計	12,032	11,465
固定資産合計	65,092	64,378
繰延資産	15	14
資産合計	105,487	102,483

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,394	11,022
短期借入金	19,826	20,916
未払費用	2,081	2,725
賞与引当金	891	767
その他	3,330	3,339
流動負債合計	38,525	38,771
固定負債		
長期借入金	11,702	11,738
再評価に係る繰延税金負債	5,788	5,788
退職給付引当金	4,763	4,806
その他	4,533	4,761
固定負債合計	26,787	27,095
負債合計	65,313	65,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,074	15,074
資本剰余金	8,575	8,575
利益剰余金	6,290	3,157
自己株式	△3,271	△3,272
株主資本合計	26,668	23,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	482	△5
繰延ヘッジ損益	1	△0
土地再評価差額金	10,851	10,851
為替換算調整勘定	△733	△552
その他の包括利益累計額合計	10,600	10,293
少数株主持分	2,905	2,788
純資産合計	40,173	36,617
負債純資産合計	105,487	102,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	35,965	30,860
売上原価	29,159	27,528
売上総利益	6,805	3,331
販売費及び一般管理費	5,600	5,693
営業利益又は営業損失(△)	1,205	△2,362
営業外収益		
受取利息	15	12
受取配当金	75	103
その他	188	132
営業外収益合計	279	249
営業外費用		
支払利息	175	268
為替差損	175	89
その他	157	87
営業外費用合計	508	445
経常利益又は経常損失(△)	976	△2,558
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
事業構造改革費用	—	855
投資有価証券売却損	29	0
投資有価証券評価損	7	244
補償修理費用	829	—
災害による損失	77	—
その他	8	9
特別損失合計	952	1,109
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	24	△3,666
法人税等	△264	△756
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	289	△2,910
少数株主利益又は少数株主損失(△)	162	△140
四半期純利益又は四半期純損失(△)	126	△2,769

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	289	△2,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△347	△487
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	△65	188
持分法適用会社に対する持分相当額	12	16
その他の包括利益合計	△402	△282
四半期包括利益	△113	△3,193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△294	△3,076
少数株主に係る四半期包括利益	180	△117

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	24	△3,666
減価償却費	1,870	1,658
賞与引当金の増減額(△は減少)	△44	△123
退職給付引当金の増減額(△は減少)	184	43
支払利息	175	268
受取利息及び受取配当金	△90	△116
投資有価証券売却損益(△は益)	29	△0
投資有価証券評価損益(△は益)	7	244
補償修理費用	829	—
災害による損失	77	—
事業構造改革費用	—	855
売上債権の増減額(△は増加)	△1,400	3,809
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,630	146
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,134	△1,300
前受金の増減額(△は減少)	636	38
その他	△2	△265
小計	△2,468	1,593
利息及び配当金の受取額	91	116
利息の支払額	△178	△270
役員退職慰労金の支払額	△32	△5
補償修理費用の支払額	△331	—
災害損失の支払額	△337	—
法人税等の支払額	△421	△272
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,678	1,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
投資有価証券の売却による収入	18	3
関係会社株式の取得による支出	△1,131	—
貸付けによる支出	△13	△63
貸付金の回収による収入	20	68
有形固定資産の取得による支出	△2,668	△1,345
有形固定資産の売却による収入	821	651
その他	△117	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,078	△736

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7,577	1,249
長期借入れによる収入	2,500	270
長期借入金の返済による支出	△1,151	△453
建設協力金の返済による支出	△2,400	—
配当金の支払額	△362	△361
自己株式の売却による収入	15	0
自己株式の取得による支出	△0	△1
リース債務の返済による支出	△164	△293
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,014	411
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	△43
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△765	792
現金及び現金同等物の期首残高	3,480	1,822
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	599	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,314	2,614

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	13,548	13,525	4,367	585	32,027	3,937	35,965	—	35,965
セグメント間の内部 売上高又は振替高	44	—	54	—	99	639	739	△739	—
計	13,593	13,525	4,422	585	32,127	4,577	36,704	△739	35,965
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	525	544	△313	245	1,001	203	1,205	—	1,205

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	13,211	8,367	4,570	591	26,740	4,119	30,860	—	30,860
セグメント間の内部 売上高又は振替高	64	—	90	—	154	552	707	△707	—
計	13,276	8,367	4,660	591	26,895	4,671	31,567	△707	30,860
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	557	△2,808	△433	194	△2,490	127	△2,362	—	△2,362

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。